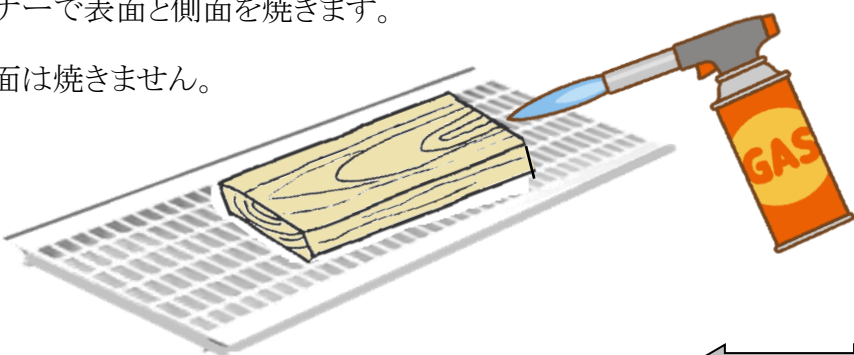
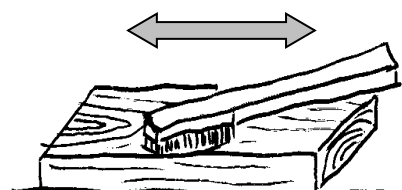
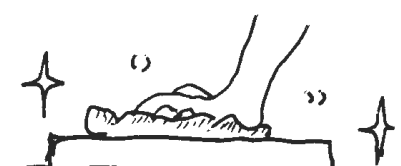
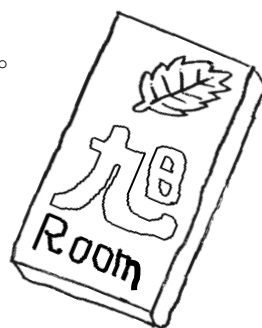
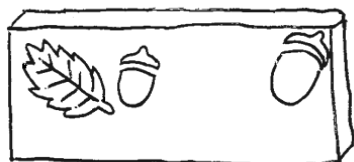


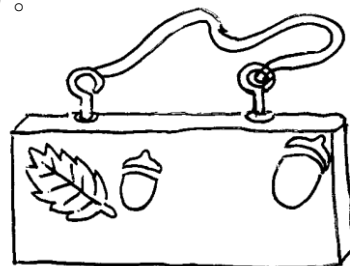
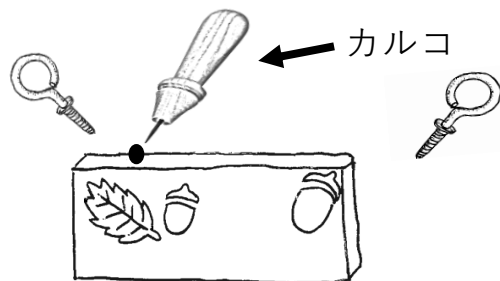
活動名	焼き杉壁掛け		【セット内容】 ・杉板(12cm×25cm×厚さ1.5cm) ・掛ひも ・ヒートン2本
概要	杉の板を焼き、浮き出たきれいな木目を生かしながら、絵や文字を描いて作品を作ります。表札、メッセージボードなど、自由な発想で作みましょう。		
所要時間	2～2.5時間	場所・人数	創作棟 80人程度 炊飯場 200人程度
準備物	自然の家の貸出物品 ◇ガスバーナー ◇カルコ ◇ワイヤブラシ ※特別な成型をする場合(ひと工夫参照) ◇のこぎり ◇糸のこぎり		個人・団体の準備物 <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 古新聞 <input type="checkbox"/> 古布 <input type="checkbox"/> ポスターカラーマーカー
手順	①活動開始30分前までに、事務室にて鍵などを受け取り、材料を確認してください。 ※創作棟での活動の場合は、室内に材料等を準備します。 ②クラフトの説明・指導は、団体の担当者・先生方で行ってください。 ③活動場所の片付け・清掃を必ず行ってください。		
留意点	①のこぎりを扱うときは「使い方の指導」をし、ケガがないように注意させてください。 ②バーナーの扱いに注意しましょう。正しく指導し、子どもたちに体験させましょう。 ③貸出物品はていねいに扱い、必ず元の場所に返却してください。		
方法	①ベランダのグレーチング(網)の上に杉材料を置き、バーナーで表面と側面を焼きます。 ※裏面は焼きません。  ②古新聞の上で、ワイヤブラシを使って「すす」をこすり落とします。 木目に沿って、ブラシを動かしてください。  ③室内に戻って、古新聞(古布)を使ってしっかりと杉板を磨きます。光沢が出てくるまでしっかりこすりましょう。 		

方 法

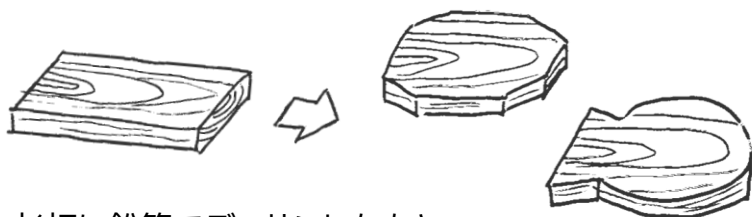
⑤自分のアイデアを生かして、絵や文字を描きます。
※デザインにあわせて縦横を決めましょう。



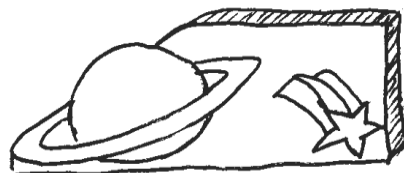
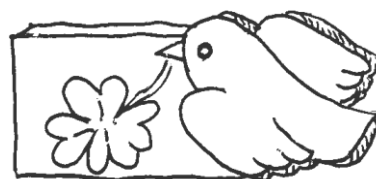
⑥ヒートン・ひもをつけて、できあがりです。
※ヒートンをつけるときは、カルコで下穴をあけます。



【形のひと工夫】



杉板に鉛筆でデッサンしたあと、
のこぎりや糸のこぎりを使って形をアレンジしても
おもしろいよ♪



【家でのひと工夫】

「スプレーニス」をかるく吹きかけると光沢がでて
傷がつきにくくなりますよ。

※ニスは「水性ニス」をハケ(筆)でぬる方法も
あります。

【作品例】

